

インドネシア・ニッポン・スチール・パイプ (PT. Indonesia Nippon Steel Pipe) の
生産本格化について

タイ・インドネシアを中心とする自動車用鋼管の需要増に対応するため、タイに拠点を置くサイアム・ニッポン・スチール・パイプ (Siam Nippon Steel Pipe Co.,Ltd. 当社出資60.8% 以下SNP) のインドネシアにおける鋼管製造・販売子会社として設立したインドネシア・ニッポン・スチール・パイプ (PT.Indonesia Nippon Steel Pipe 以下INP) は、本年1月に生産を開始いたしましたが、今般、主要需要家各社からの材料承認の取得を完了し、4月より本格営業生産に移行いたしました。

インドネシアの自動車の生産販売台数は、原油価格の高騰を背景としたガソリン小売価格の値上がり等の影響による昨年の低迷から回復してきており、とりわけ二輪車については、対前年を上回る販売が続いております。

今後は、タイのSNPから順次生産を移管してINPでの生産を拡大し、インドネシアに進出している日系自動車・部品メーカーを中心とする需要家各社の増産・即納要請に対応してまいります。

INPでの生産本格化により、SNPと連携した、成長著しい東南アジア各地向け自動車用鋼管需要に機動的に対応できる事業体制が構築され、当社の自動車用鋼管分野における総合的な営業力の更なる強化が図れるものと考えております。

記

<インドネシア・ニッポン・スチール・パイプの概要>

1. 社 名：PT.Indonesia Nippon Steel Pipe (略称 INP)
2. 資 本 金：8,500千米ドル (出資構成：SNP95%、トシダ工業株5%)
3. 社 長：大久保均 (SNP社長が兼務)
4. 所 在 地：西ジャワ州カラワン県チカンベック ブキット・インダー工業団地内
(ジャカルタ市内より約60km)
5. 営業生産開始：2007年1月
6. 総 投 資 額：約22億円
7. 生 産 設 備：電気抵抗溶接鋼管造管設備・冷牽設備・
熱処理炉各1ライン、切断機数台
8. 従 業 員 数：約140名 (内 日本人4名)
9. 生産販売品目：自動二輪・四輪向機械構造用鋼管
10. 生産能力：約1,200トン/月



INP工場外観

<参考：サイアム・ニッポン・スチール・パイプの概要>

1. 社 名：Siam Nippon Steel Pipe Co.,Ltd.(略称 SNP)
2. 資 本 金：779.25百万バーツ (当社出資比率：60.8%)
3. 社 長：大久保 均
4. 所 在 地：タイ ラヨン県サイアム・イースタン工業団地内
5. 営業生産開始：1996年1月
6. 生 産 設 備：電気抵抗溶接鋼管造管設備2ライン、冷牽設備4ライン、二次加工設備等
7. 従 業 員 数：約800名
8. 生産販売品目：自動二輪・四輪向機械構造用鋼管
9. 生産能力：約4,000トン/月

<お問合せ先> 総務部広報センター TEL：03-3275-5021

以 上